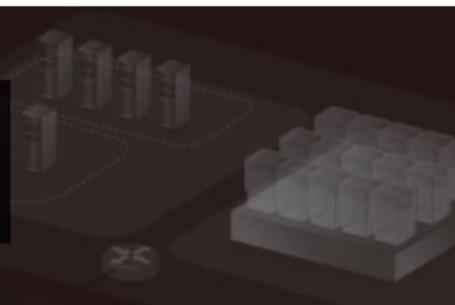


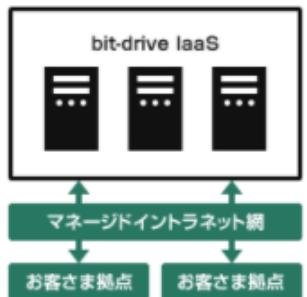
仮想プライベートクラウド環境の IaaSサービス



お客さまのニーズに合わせ
フレキシブルな仮想化基盤の活用を可能に

bit-driveのIaaSサービス

仮想プライベートクラウドだからオンプレミスと同じ感覚で利用できる



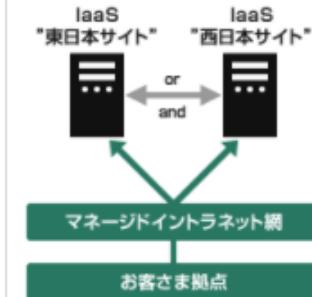
bit-driveのIaaSはマネージドインターネットによりお客さま拠点とbit-drive IaaSがマネージドインターネット(VPN)によりセキュアに接続されます。従って社内にオンプレミスサーバを設置する場合と同じネットワーク構成ご利用ができるため、アクセシビリティやセキュリティは高い信頼性をもってご利用いただくことが可能です。

高品質の基盤運用による安心のIaaS基盤のご提供



bit-driveのIaaSはサーバ(基盤)の冗長構成(VMware HA)やネットワークの冗長などお客さまのアプリケーションを安心して稼動頂ける基盤をご提供。またヘルプデスクサービスや監視サービスもご提供しお客さまの運用負荷の軽減に貢献致します。

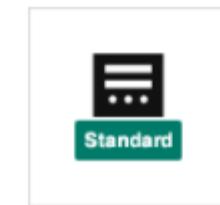
お客さまのニーズに合わせた選べるIaaSのロケーション



bit-driveのIaaSのロケーションはお客さまのご要望に応じ東日本サイトと西日本サイトから選択いただくことが可能です。BCP対策として本社から離れたサイトを選択いただく、もしくはIaaSを両サイトご契約いただきDR対策としてご活用いただくことも可能です。

ご提供の仮想マシン

基本仮想マシンモデル



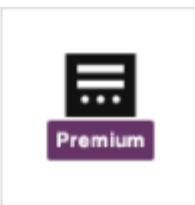
Standard

コストパフォーマンスのよい標準タイプ



Pro

スペックアップ+監視が付いたプロタイプ



Premium

プロタイプに加えリソースが占有できるプレミアムタイプ



オプション



OS



ストレージ



バックアップ サービス



インターネット 接続回線



Microsoft製品 (SPLA)

IaaSサービスのメリット



メリット 01 bit-driveだから出来るIaaS活用環境の丸ごと提供

bit-drive IaaSはマネージドインターネットによるVPNサービスとワンストップでのご提供のためIaaS活用に必要なネットワーク環境を最適化してご提供する事が可能です。

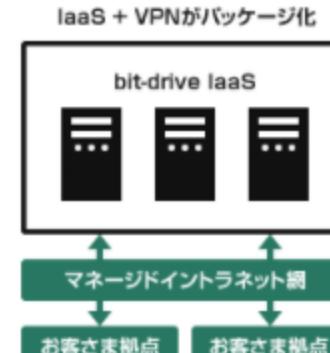
お客さま拠点とIaaS拠点のセキュアなアクセス環境のご提供

従来（パブリッククラウドの活用の場合）



ルータを設置できるクラウドベンダもあるが、構築やサポートはお客さま負担

bit-drive IaaSの場合

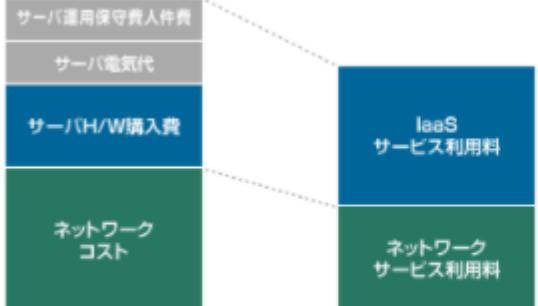


メリット 02 bit-driveだから出来るITコストを最適化したIaaSの導入支援

bit-driveはIaaSのみのサーバ提供だけではなく、お客様のITコストを最適化し、最大限の費用対効果を実現するためIaaS導入を支援致します。

トータルネットワークでコスト削減が実現！

従来のITコスト構造のパラダイムシフト!



ポイント01

ネットワークコストはマネージドサービス（※）の活用でコスト削減 ※マネージドインターネット（VPNサービス）

ポイント02

サーバコストは電気代や運用保守費、人件費なども考慮して、IaaSとの費用対効果を確認

オンプレミスと比較してクラウド(IaaS)活用をあきらめていませんか?ITコストの見直しで賢くIaaS活用!

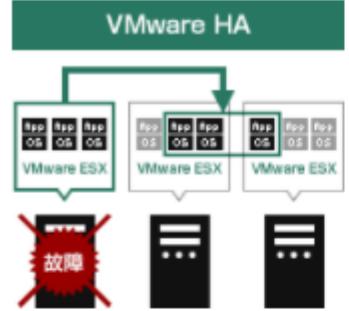
メリット 03 bit-driveだから安心のIaaS基盤

bit-driveはお客様の大切なシステム、データをお預かりするために強固なデータセンターにて高い可用性のもと運用しております。

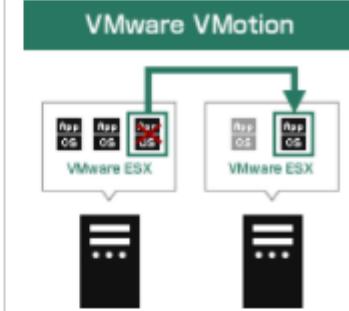
お客さま拠点とIaaS拠点のセキュアなアクセス環境のご提供

IaaSデータセンター概要

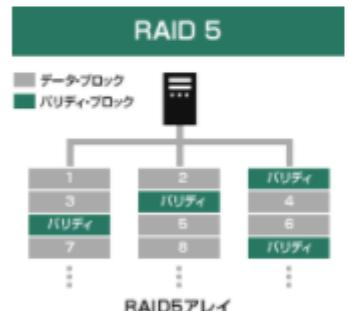
構造	データセンタ専用／免震構造
電気設備	冗長化電気系統、非常時発電装置（燃料備蓄）、冗長化UPS／蓄電池
空調設備	冗長化空調設備、空冷・床下吹上、温・冷気分離システム
セキュリティ	24時間365日有人警備、ITV監視／1年間画像保管、セキュリティゲート、ラック鍵専用ボックス



万一物理サーバが故障した場合、そのマシン上にあった仮想サーバは、自動的に別の物理サーバ上に移動し、再起動が行われます。自社運用の場合と違い、お客様はもう代替機の準備や保守に悩まされることはありません。（コードスタンバイと同等のAvailabilityをご提供）



仮想サーバ上で動作しているOSやアプリケーションなどを停止させることなく、丸ごと別の物理サーバに移動することができます。物理サーバが故障した際は、別のサーバにシステムを移動してサービスを続行することができ、保守の際もシステムを止めずにサーバの点検や交換などが行なえます。



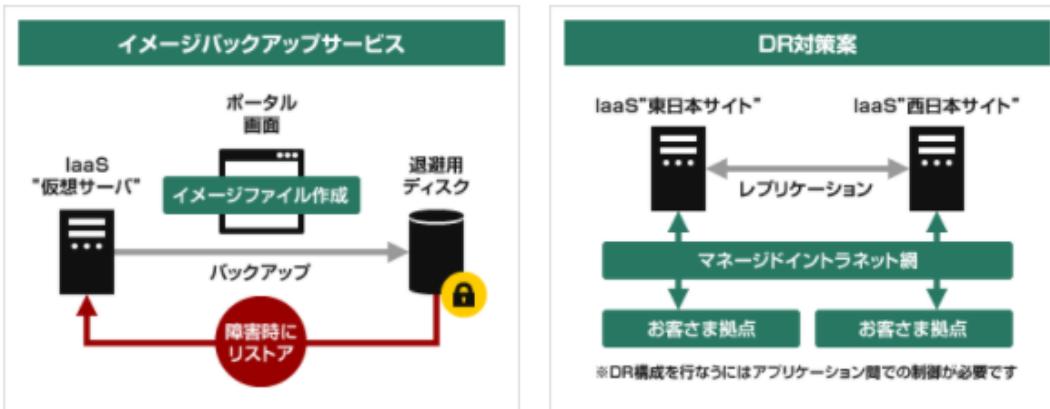
複数（3台以上）のHDDをまとめて1台のHDDとして管理。1つのディスクにエラーが発生しても、エラーを起こしたディスク以外に保存されたデータとパリティ情報から、壊れたデータを復旧することができます。より高い冗長性や高速アクセス、大容量ディスクなどを実現するための構成です。

メリット 04 bit-driveだから出来るIaaSの安心運用

bit-driveはお客さまにより安心してIaaSをご利用頂くために、IaaSサイトを複数ご準備。また、バックアップニーズにもお応えするためにバックアップサービスをご提供。

IaaSのマルチサイト・バックアップの組み合わせでBCP対策強化！

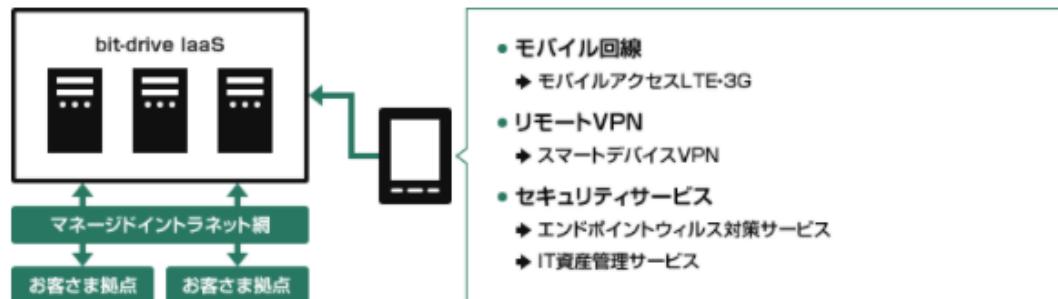
IaaS移行したシステムのさらなる安全のために、ワンクリックでシステム全体のイメージバックアップを取ることができます。また、物理サーバを置くサイトを東日本/西日本から選べるので、2サイトをご契約いただいてDR対策に役立てることもできます。



メリット 05 bit-driveだから出来るIaaS活用方法のご提案

bit-driveはIaaSだけではなく、IaaSを最大限に活用するためのモバイルソリューションも多数ございます。モバイルソリューションを組み合わせIaaS活用を最大化！

IaaSフル活用のポイントはモビリティ！



メリット 06 システムのIaaS移行へお悩みのお客さまにご支援

IaaSの導入に興味はあるけど、きちんと動くか不安、もしくは移行の方法が分からず…。そのようなお客さまに各種ご支援メニューをご提供。

IaaS移行への不安を払しょく！

お試し環境のご提供

IaaSの環境を無償でお試し頂く事が可能です。プライベートクラウドでのご利用を体感頂くためにマネージドルータのお貸し出しも実施。

構築・移行ソリューション

IaaSへアプリケーションを構築したい、既存アプリケーションを移行したい、様々なニーズにお応えするために構築・移行ソリューションをご提供。

仮想マシンサービス一覧

項目	Standard	Pro	Premium	変更単位・変更内容
CPU数	デフォルト:1仮想CPU 最大:2仮想CPU		デフォルト:1仮想CPU 最大:4仮想CPU	1仮想CPU
メモリ容量	デフォルト:1GB 最大:4GB		デフォルト:1GB 最大:16GB	1GB
ディスク数		デフォルト:1ディスク 最大:3ディスク		1ディスク
ディスク容量 (1ディスクあたり)		<SATA>デフォルト20GB (**1) 最大: 500GB		100GBまで:10GB単位 100GB以上:50GB単位
NIC		デフォルト:1つ 最大:2つ		1仮想NIC
仮想マシン監視 (死活、リソース、プロセス)	×		○	—
リソース確保		×	○	—
ネットワークストレージ (オプションサービス)		○ (1ボリュームにつき500GB~5TB)		500GB
共用インターネット (オプションサービス)		○ (100Mbpsベストエフォート、ファイアウォール有り)		—

利用可能OS

OS名称	OS bit数
CentOS	32bit/64bit
Red Hat Enterprise Linux	32bit/64bit
Windows Server	32bit/64bit

※利用可能OSのバージョンは別途お問い合わせください。

※Windows Serverをご利用する場合には、お客さま所有ライセンスを利用することはできません。本サービスよりOSを提供いたします。

※1 OSの容量を含みます。

※どのモデルも、「CPU : 1仮想CPU、メモリ1GB、ディスク容量 : 20GB、NIC : 1つ」の標準構成となっております。

※CPU、メモリに関しては、増減の変更が可能です。ディスク容量に関しては、増加のみ可能です。

※モデル変更に関しては、アップグレードはできますが、ダウングレードはできません。

※OS以上はお客さま管理になります。

基本月額料金

	メニュー	課金単位	初期費用	月額費用
基本サービス	初期設定費用	1契約	98,000円（税抜）	—
	ゲートウェイ利用料	1契約	—	58,000円（税抜）

※インターネット仮想ホスティングサービスにご加入いただくには、マネージドインターネットのご加入が必要です。

	メニュー	課金単位	初期費用	月額費用
仮想マシンサービス	Standard	1仮想マシン	15,800円（税抜）～	15,800円（税抜）～
	Pro	1仮想マシン	31,400円（税抜）～	31,400円（税抜）～
	Premium	1仮想マシン	45,300円（税抜）～	45,300円（税抜）～

※上記仮想マシンの料金は各仮想サーバモデルの標準構成（SATAハードディスクタイプ）のご利用料金です。

	課金単位	初期費用	月額費用
Windows Serverライセンス	メモリ1GB	800円（税抜）～	800円（税抜）～

※Windows Server ライセンスは本サービスのWindows Server OSをご利用の際に必須です。

※上記ライセンス費用は、Standardモデルの場合です。

※その他OSにつきましては別途お問い合わせください。

仮想マシンオプションメニュー

メニュー	課金単位
仮想マシンリソース追加	仮想CPU追加
	メモリ追加
	NIC追加（※1）
ストレージ	ネットワークストレージ（※2）
	NIC追加（※3）
バックアップサービス	イメージバックアップ
	共用インターネット（※4）
ネットワーク	グローバルIPアドレス追加
	Load Balancer

※1 セグメントを分けたいときに必要になります。

※2 必ずNICが必要になります。

※3 接続する仮想マシンにNICを追加いたします。

※4 公開用インターネット接続回線になります。

サーバソフトウェアオプションメニュー

メニュー		課金単位
SQL Server	Standard	
	Enterprise	
Share Point Server	Standard	
	Enterprise	 別途お問い合わせください。
Exchange Server	Standard	
	Enterprise	
Remote Desktop Services		

※お客様所有のライセンスをご利用することはできません。本サービスよりライセンスを提供いたします。

※サーバソフトウェアバージョンは別途お問い合わせください。